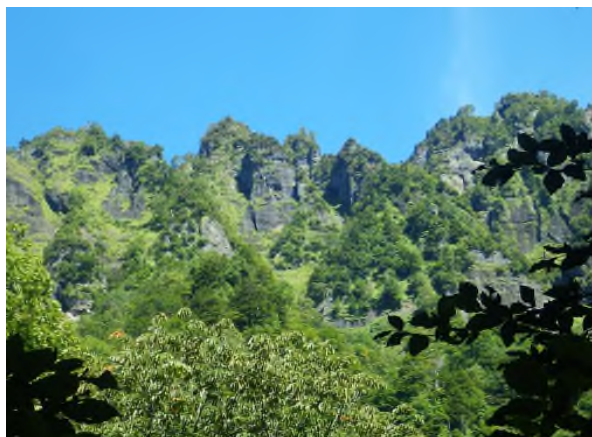


戸隠山生物群集保護林

管轄森林管理局・署	中部森林管理局・北信森林管理署
所在地	長野県長野市戸隠
面積	1,889.47ha
設定年	平成29年4月1日
保護林の概要 設定目的)	戸隠山麓にはアカショウビンをはじめ、34科103種の鳥類の生息が確認され、多種多様な野鳥が豊富に生息するとともに、スギ、カラマツの人工林とハルニレ、ヤチダモ、シラカバ、ウラジロモミ等から構成される天然林があり、これら生物群集を有する森林の保護・管理を図る。



モニタリング調査の概要

実施年度	令和元年度
調査項目	樹木・林床植生の生育状況調査、踏査調査、鳥類調査
調査手法	保護林内に調査プロットを設定し、樹木の胸高直径、樹高の計測及び植生の種組成の概要を把握。保護林内を踏査し、樹木・下層植生の生育状況や病虫害・鳥獣害・気象害の発生状況を把握。ルートセンサス・定点観察調査を実施し鳥類相を把握。
結果概要	過年度調査結果と比較して、大きな変化は見られず、保護林の健全性は維持されていると判断された。ただし、イノシシ及びツキノワグマによるミズバショウの食害がプロット内外で多数確認され、また森林植物園内でニホンジカが確認された報告もあり、注意が必要である。

※モニタリング調査の詳細情報については、森林管理局にお問い合わせください。